

手をつなぐ

題字 藤本利夫著

〈1988年7月9日創刊〉
 〈毎月1日発行〉
滋賀県民主教育研究所
 〒520-0052 大津市朝日が丘1丁目
 11-3 教育文化会館2F
 TEL & FAX 077-525-5364
 教育110番 077-523-3715
 e-メール shiga.minken@gmail.com
 HP: http://shiga-minken.jindo.com/
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)
 ① ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576
 ② 滋賀銀行本店営業部/普通口座511256
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

滋賀で学んだこと

金沢大学 松田 洋介

2006年4月、30歳の時に、滋賀県立大学人間文化学部にて初めての正規職を得た。それから金沢大学に異動する2008年10月までの、わずか2年半の期間だったが、滋賀で学んだことは多かった。

院生時代の私は、自治会活動には比較的熱心に取り組んだが、教育運動にはほとんどコミットしていなかった。滋賀県に来てから、滋賀民研や全教滋賀、あるいは高生研の皆さんと、知らず知らずのうちに関わらせていただくようになった。当時、本田清春さんや植田一夫さんはまだばりばりの現役だったし、今は全国的にも名を馳せている石垣雅也さんは若手のホープだった。私が学んできた社会学は、(誤解を恐れずにいうと)教育を一般的に批評するのは得意だが、じゃあ、今ここで何をすればいいのか、ということについてはあくまで控えめな学問であった。それでいいやと思いついて、教育実践のことなど真面目に考えたことがなかった私であったが、熱量のある実践家のみなさんと話す中で、やっぱり今この教育実践を論じることができる

ようにならなければダメかなと思うようになった。当たり前のことだが、すぐにできるようにはならなかったが、教育実践を検討するのが好きになった。

子育て文化共同 in 滋賀の集会の開催準備は、割と真面目にやった。加藤直樹さんが委員長で、山上修さんが事務局長で、風の子保育園で週一ぐらいのペースで会合を開いた気がする。中小企業家同友会や学童保育、親子劇場、保育園、CAPNE Sなど学校外の領域で活躍している様々な人と出会えた。意見や考えが合わないことはあったが、それはそれとして、教育や社会を少しでも市民のものにすべく、頭と身体を動かす人々との出会いはうれしく、それをずっと続けている人がいることが、何より大切なことだと思うようになった。

滋賀県立大学では、2号前の本欄の執筆者でもあった河かおるさんや竹下秀子さん、八木英二さんらに支えてもらいながら、伸び伸びとやらせてもらった。着任した2006年は、第一次安倍内閣のもと、教育基

本法が改悪されたのだが、それに反対する呼びかけ文をつくり、賛同者を集めたりした。今年、滋賀県立大学は、軍事研究禁止の基本理念を発表した。河さんを筆頭に、私が去つてから着任した杉浦由香里さんや原未来さんらのがんばりがあつたからなのだろう。頭が下がる思いだ。

石川県に来てからも、たくさんの仲間が出来た。でも初任地が滋賀県でなければ、今と同じような活動が出来ていたかわからない。また、滋賀の人たちの活躍を知ると、もつとがんばりたいと思う。げんなりさせられるようなニュースばかりが続いているが、こういうことを思い返すと、諦める必要もないと思う。(まつだ ようすけ)

《 今月の紙面 》

- ・ 滋賀で学んだこと / 松田 洋介 …P1
- ・ どうなる? 道徳の教科化の内容と問題点(前編) / 倉本 頼一 …P2, 3
- ・ 養護学校の現状と課題 ~ 草津養護学校小学部から / 臼井 直弥 …P4, 5
- ・ 第12回全国若者・ひきこもり協働実践交流会 in 東京に出席 / 鎌田 ユリ …P6
- ・ シリーズ新学習指導要領 私たちはこう読む その1 前文より / 滋賀民研事務局 …P7
- ・ 滋賀の教育動向 3・4月 …P8